

女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（強度評価：炉内構造物）

No.	指摘日	図書種別、 図書番号	図書名称	該当頁	コメント内容	回答内容	資料等への 反映箇所	回答状況	備考
1	2021/7/1	VI-3-別添6-3	炉心シュラウド支持ロッドの強度計算書	p. 2~p. 6	炉心シュラウド支持ロッド、ジェットポンプ等の複雑な構造のものについて、構造の詳細及び支持方法を整理して説明すること。	炉心シュラウド支持ロッドは主に炉心シュラウドの鉛直方向及び水平方向を以下のとおり拘束する構造となっております。 ・鉛直方向 上部サポート、上部タイロッド、下部スタビライザ、下部タイロッド、トグルにより、炉心シュラウド上部胴とシュラウドサポートを連結し、鉛直方向の荷重に対し炉心シュラウドを拘束（浮上りを防止）する。 ・水平方向 上部サポート、上部ウェッジ、下部スタビライザ、リミットストップにより、炉心シュラウドと原子炉圧力容器の間に設置し、水平方向の荷重に対し炉心シュラウドを拘束（横ずれを防止）する。	VI-3-別添6-3 炉心シュラウド支持ロッドの強度計算書 p. 2~p. 6 補足-600-40-45 炉心シュラウド支持ロッドの構造及び耐震評価に関する補足説明資料	今回回答	
		VI-3-別添7-1	ジェットポンプの強度計算書	p. 2		ジェットポンプのライザ部は原子炉圧力容器N2ノズルに接続され、ライザブレースは原子炉圧力容器に接続されている構造となっております。	VI-3-別添7-1 ジェットポンプの強度計算書 p. 2	今回回答	

女川2号工認 記載適正化箇所（強度評価：炉内構造物）

No.	図書種別, 図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	完了年月日	備考
1	VI-3-別添6-1	炉心シュラウドの強度計算書	p9	5.1.1(3)における計算式を適正化しました。	2021/8/31	
2	VI-3-別添6-1	炉心シュラウドの強度計算書	p10	図5-1(1)a.の上部格子板と中間胴の接触部について、詳細が分かるよう図面を適正化しました。	2021/8/31	
3	VI-3-別添6-1	炉心シュラウドの強度計算書	p11	図5-1(2)c.のシュラウドの各部の名称について追記しました。	2021/8/31	
4	VI-3-別添6-2	シュラウドサポートの強度計算書	p10	5.1(1)c.有効細長比の計算式について適正化しました。	2021/8/31	
5	VI-3-別添6-2	シュラウドサポートの強度計算書	p10	5.1(1)a.において記載されているレグ長さについて、具体的のどの長さを示しているか図示しました。	2021/8/31	
6	VI-3-別添6-2	シュラウドサポートの強度計算書	p14	図3-2の「a」, 「b」, 「t」がそれぞれ何を表しているのが明確にしました。	2021/8/31	
7	VI-3-別添6-2	シュラウドサポートの強度計算書	p14	図3-2の「a」, 「b」が円板中心からの距離であることが明確にしました。	2021/8/31	
8	VI-3-別添6-2	シュラウドサポートの強度計算書	p15	図5-1において、プレートの図面を適正化すること。また、図面中の斜線部について説明を追記しました。	2021/8/31	
9	VI-3-別添6-3	炉心シュラウド支持ロッドの強度計算書	p6	図1-1(5)のD部詳細図において、どの方向から見た図が分かるように矢視等の記載を追記しました。	2021/8/31	
10	VI-3-別添6-3	炉心シュラウド支持ロッドの強度計算書	全般	材料が相当品の記載になっているため、海外規格も含めて、記載名称を適正化しました。	2021/8/31	
11	VI-3-別添6-5	炉心支持板の強度計算書	p15, 17	図3-1(1)補強ビームの応力計算モデル及び図3-2支持板の応力計算モデルに記載されているグラフについて、図示内容を明確にしました。	2021/8/31	
12	VI-3-別添6-5	炉心支持板の強度計算書	p17	図3-2支持板の応力計算モデルにおける斜線部について、図示内容を明確にしました。	2021/8/31	
13	VI-3-別添6-7	制御棒案内管の強度計算書	p2	図1-1において、部位ごとに肉厚が異なることから、境界を明確にしました。	2021/8/31	
14	VI-3-別添7-4	残留熱除去系配管(原子炉圧力容器内部)の強度計算書	p2	図1-1の構造図について図示している内容が明確になるよう図面の適正化及び記載を追記しました。	2021/8/31	
15	VI-3-別添7-6	差圧検出・ほう酸水注入系配管(原子炉圧力容器内部)の強度計算書	p2	図1-1の構造図についてサポート構造が明確になるよう図面の適正化及び記載を追記しました。	2021/8/31	